

目次

第1章 政治学の基礎

- 国家
- 政治体制
- 政治権力・リーダーシップ
エリート論

第2章 政治制度

- 各国の政治制度
- 日本の政治制度
- 議会
- 選挙制度
- 日本の選挙制度
- 世界の選挙制度

第3章 政治過程

- 政党
- 利益団体（圧力団体）
- マス・メディア
- 政治意識
- 民主主義（デモクラシー）
- イデオロギー

第4章 政治思想

- 西洋の政治思想家
- 日本の政治思想家

第5章 日本の政党史

- 戦後の日本の政党史

政治学の特徴

政治学は、公務員試験の「専門科目」として出題される科目の1つです。出題される公務員試験は、下表のようになっています。

★出題される公務員試験		
試験名	択一問題出題数	難易度
国家一般職大卒	5問	★★★
国税専門官A・財務専門官	3問	★★
東京都特別区I類	5問	★
地方上級	2問	★

※東京都I類Bは記述のみで択一問題の出題は無し

政治学は、法律系や経済系の科目と比較すると**出題数は少なめ**になっています。したがって、学習する際はたっぷりと時間をかけてしまわないように**程々の学習**を心掛けましょう。

次に出題の内容ですが、主に「**言葉の意味**」や「**人物と主張内容**」が試験で出題されます。過去の出題パターンを分析すると、以下のような特徴があります。

- 問題文で「Aの説明」といっているが「Bの説明」になっている
- **同じ問題内**で人物やキーワードが**逆**になっている
- それぞれの学者の立場を問われる（提唱しているのに批判したなど）

上記のような特徴をふまえ、学習をする際は①言葉の意味や人物のチェック、②①で学習した範囲の問題を解く、③②の復習という流れを意識しましょう。問題を解く際は、国家一般職の過去問は最後にして他の試験の過去問を解いていきましょう。試験前は、「反復して問題を解く」ことが何より重要です。